

令和7年10月10日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

長期使用の扇風機についての注意喚起、電気こんろ、電気シェーバーに関する事故  
(リコール対象製品)について

(詳細は次頁以降参照。)

1. ガス機器・石油機器に関する事故  
該当案件なし
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因が疑われる事故 2件  
(うち電気こんろ1件、電気シェーバー1件)
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、  
製品起因か否かが特定できていない事故 10件  
(うち電気冷蔵庫1件、アルコール濃度測定器(充電式)1件、  
ポータブル電源(リチウムイオン)1件、電動アシスト自転車1件、  
エアコン(室外機)1件、扇風機1件、温水式浴室換気乾燥暖房機1件、  
パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)1件、  
リチウム電池内蔵充電器2件)
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及  
び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審  
議を予定している案件  
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

### (1) 長期使用の扇風機についての注意喚起

(管理番号：A202500699)

#### ①事象について

発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、調査中です。

※当該製品は長期使用（50年以上）された製品

#### ②使用者への注意喚起

長期使用の古い扇風機は、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化により出火に至るおそれがあります。

御使用の際に、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから外して、製造事業者等に御相談ください。



- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりと動きが不安定である。

また、扇風機を使用していないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。古い扇風機では、電源が入っているにもかかわらず、ファンが回っていないことでスイッチが「切」の状態になっていると誤認することがあり、そのまま放置すると出火に至るおそれがありますので御注意ください。

③消費者庁及び独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）の注意喚起

・消費者庁

「扇風機等の家電製品の経年劣化事故に御注意ください」

（2016年6月14日公表）

ウェブサイト：[https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer\\_safety/release/pdf/160614kouhyou\\_1.pdf](https://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/160614kouhyou_1.pdf)

・独立行政法人製品評価技術基盤機構（N I T E）

「扇風機やエアコンの思わぬ火災を防ぐには？～古い扇風機や、エアコンの電源コードに注意～」

（2018年6月28日公表）

ウェブサイト：<https://www.nite.go.jp/data/000091549.pdf>

「エアコン・扇風機の事故に注意～6月から急増！火災事故～」

（2019年6月27日公表）

ウェブサイト：<https://www.nite.go.jp/data/000099435.pdf>

(参考) 長期使用の扇風機について注意喚起を行っている主な製造事業者及び問合せ先

ブランド名	製造事業者名	URL/問合せ先
SANYO  日本電気  ゼネラル	三洋電機株式会社	<a href="https://www.panasonic.com/jp/company/sanyo/info/psef080430.html">https://www.panasonic.com/jp/company/sanyo/info/psef080430.html</a> 扇風機相談室 電話番号：0120-34-0979 受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00（土日祝日・事業者休日を除く。） ※同社では、昭和52年以前の扇風機について、使用の中止を呼び掛けています。次のURLで該当機種か否かがチェックできます。 <a href="https://www.panasonic.com/jp/company/sanyo/info/pdf/psef080430_list_s.pdf">https://www.panasonic.com/jp/company/sanyo/info/pdf/psef080430_list_s.pdf</a> <次の事業者でも注意喚起を行っています。> 日本電気株式会社 <a href="http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html">http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html</a> 株式会社富士通ゼネラル <a href="https://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/">https://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/</a>
SHARP	シャープ株式会社	<a href="https://jp.sharp/support/safety/fan_info.html">https://jp.sharp/support/safety/fan_info.html</a> お客様相談センター 電話番号：0120-078-178（固定電話、PHS） 0570-550-449（携帯電話） 受付時間：月曜～土曜：9:00～18:00 日曜・祝日：9:00～17:00（年末年始を除く。）
TOSHIBA	東京芝浦電気株式会社（現 東芝ホームテクノ株式会社）	<a href="https://www.toshiba-tht.co.jp/info/070907_j.htm">https://www.toshiba-tht.co.jp/info/070907_j.htm</a> 東芝生活家電ご相談センター 電話番号：0120-1048-76 0570-0570-33（携帯電話、PHS） 受付時間：月曜～土曜：9:00～18:00 日曜・祝日：9:00～17:00（事業者休日を除く。）
National	松下精工株式会社（現 パナソニック エコシステムズ株式会社）	<a href="https://panasonic.co.jp/hvac/pes/info/important/e-fan.html">https://panasonic.co.jp/hvac/pes/info/important/e-fan.html</a> 長期使用扇風機の相談窓口 電話番号：0120-880-107 受付時間：9:00～12:00/13:00～17:00（土日祝日・事業者休日を除く。）
HITACHI	株式会社日立製作所（現 日立グローバルライフソリューションズ株式会社）	<a href="https://kadenfan.hitachi.co.jp/lng_hyoji/elfan/index.html">https://kadenfan.hitachi.co.jp/lng_hyoji/elfan/index.html</a> 日立長期使用製品安全表示制度窓口 電話番号：0120-3121-11 050-3155-1111（携帯電話、PHS） 受付時間：月曜～土曜：9:00～17:30 日曜・祝日：9:00～17:00（年末年始を除く。）
富士電機 Fuji Electric	富士電機株式会社	<a href="https://www.fujielectric.co.jp/contact/index_fan.html">https://www.fujielectric.co.jp/contact/index_fan.html</a> 広報担当部門 電話番号：0120-12-6504（携帯電話、PHS 利用可） 受付時間：9:00～17:00（土日祝日を除く。） 同時間帯以外でお急ぎの方 電話番号：0120-24-9277
MITSUBISHI	三菱電機株式会社	<a href="https://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/naganen_kaden/kisyu01.html">https://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/naganen_kaden/kisyu01.html</a> 問合せ窓口 電話番号：0120-490-499 受付時間：9:00～17:00（土日祝日・事業者休日を除く。）

(2) 富士工業株式会社が製造し、サンウエーブ工業株式会社（現 株式会社L I X I L）が販売した電気こんろについて

(管理番号：A20250703)

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事件事象について

富士工業株式会社（法人番号：8021001013733）が製造し、サンウエーブ工業株式会社（現 株式会社L I X I L）が販売した電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生し、2名が軽傷を負いました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物などが燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年（平成19年）7月3日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）を実施しています（現在11社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式、各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）7月3日からリコール（無償改修）を実施。

対象台数、改修率

一口電気こんろ

改修対象台数	530,401台（全社合計）
改修率	96.8%（2025年9月30日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数	60,969台（全社合計）
改修率	70.5%（2025年9月30日時点）

複数口電気こんろ（今般事故の型式SBE-3Gを含む。）

改修対象台数	147,700台（全社合計）
改修率	75.1%（2025年9月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2025年度	1	火災	2017年度	2	火災
2024年度	0	—	2016年度	0	—
2023年度	2	火災	2015年度	1	火災
2022年度	2	火災	2014年度	4	火災
2021年度	1	火災	2013年度	2	火災
2020年度	0	—	2012年度	0	—
2019年度	1	火災	2011年度	1	火災
2018年度	3	火災	2010年度	3	火災

※当該事故（管理番号：A20250703）は含まない。

<対象製品の外観及び確認方法>

スイッチ部のつまみを御確認ください。



（写真は SBE-101-100V）



改修前：カバー無し



改修後：カバー付き

- 「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

#### ④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いします。

#### 【問合せ先】

富士工業株式会社

電話番号：0120(500)621 又は 0120(500)598

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：[https://www.fujioh.com/recall/gas\\_k01.html](https://www.fujioh.com/recall/gas_k01.html)

[https://www.fujioh.com/recall/gas\\_k02.html](https://www.fujioh.com/recall/gas_k02.html)

株式会社LIXIL

電話番号：0120(190)530

受付時間：9時～17時（土・日・祝日、年末年始、夏季休暇を除く。）

ウェブサイト：<https://sunwave.lixil.co.jp/info/11210/index.html>

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

メールアドレス：[dkk.jimu@denki-konro.jp](mailto:dkk.jimu@denki-konro.jp)

※メールにてお問い合わせください。

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

(別添)

# 火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ(前面操作) ※写真は富士工業製



一口こんろ(上面操作)  
ブランド表記はHITACHIまたは、SUNWAVE



複数口こんろ(前面操作のみ)

長期間使用されない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

## 対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

## 改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

### 【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ <sup>※1</sup>	LIXIL(住友建設会社 サンクエーブ工業株式会社)	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル(住友建設会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニックくらしアプライアンス社(旧社名 松下電器株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立グローバルライフソリューションズ(旧社名 日立熱機株式会社)	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック(旧社名 株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B(品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。)
	三菱電機	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
上面操作一口電気こんろ <sup>※1</sup>	LIXIL(住友建設会社 サンクエーブ工業株式会社)	HT-1290、HT-1500
	日立グローバルライフソリューションズ(旧社名 日立熱機株式会社)	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ <sup>※2</sup>	LIXIL(住友建設会社 サンクエーブ工業株式会社)	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ライフスタイル(住友建設会社 東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-3000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-351T、BHP-355、BHP-451、BHP-451N、BHP-451W
	パナソニックくらしアプライアンス社(旧社名 松下電器株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2305、HNT-2200 <sup>※3</sup> 、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2304、NK-2305、NK-2307
	日立グローバルライフソリューションズ(旧社名 日立熱機株式会社)	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1. 小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等もあり)に組み込まれています ※2. 据置型・ビルトイン型があります ※3. ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニックハウジングソリューションズ株式会社

### 【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 <a href="http://cleanup.jp/">http://cleanup.jp/</a>	三協立山株式会社(旧社名 三協立山アルミ株式会社) 0120-202-436 <a href="http://www.st-gr.co.jp/">http://www.st-gr.co.jp/</a>	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 <a href="https://www.takara-standard.co.jp/">https://www.takara-standard.co.jp/</a>
東芝ライフスタイル株式会社(旧社名 東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 <a href="https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/">https://www.toshiba-lifestyle.co.jp/</a>	株式会社ハウステック(旧社名 株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 <a href="http://www.house-ec.co.jp/2007/07/index.html">http://www.house-ec.co.jp/2007/07/index.html</a>	パナソニック株式会社くらしアプライアンス社(旧社名 松下電器株式会社) 0120-391-391 <a href="https://panasonic.co.jp/ps/index.htm">https://panasonic.co.jp/ps/index.htm</a>
パナソニックハウジングソリューションズ株式会社(旧社名 松下電器株式会社) 0120-116-484 <a href="https://panasonic.co.jp/phs/">https://panasonic.co.jp/phs/</a>	日立グローバルライフソリューションズ株式会社(旧社名 日立熱機株式会社) 0120-256-557 <a href="https://www.hitachi-gle.co.jp/">https://www.hitachi-gle.co.jp/</a>	富士工業株式会社 0120-500-621 <a href="https://www.fujioh.com/">https://www.fujioh.com/</a>
三菱電機株式会社 0120-099-506 <a href="https://www.mitsubishielectric.co.jp/">https://www.mitsubishielectric.co.jp/</a>	株式会社 LIXIL(住友建設会社 サンクエーブ工業株式会社) 0120-190-530 <a href="https://www.lixil.co.jp/">https://www.lixil.co.jp/</a>	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報は、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



経済産業省のホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

経済産業省 [https://www.meti.go.jp/product\\_safety/recall/file/chuui\\_kanki/denki-konro-1.html](https://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denki-konro-1.html)



(3) パナソニック株式会社が製造した電気シェーバー用USBケーブル（「電気シェーバー」として公表）について

(管理番号：A202500705)

①事象について

パナソニック株式会社（法人番号：3120001236504）が製造した電気シェーバーに他社製のUSBケーブルを接続して充電中、当該製品とUSBケーブルとの接続部を溶融する火災が発生しました。

事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品本体のUSBソケットとUSBケーブルの接続部分に水や液体が付着した状態で充電を行ったことにより、電氣的短絡が発生し、接続部分の発熱により同部分周辺の樹脂溶融に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2025年（令和7年）5月21日にプレスリリース、ウェブサイトへの情報掲載を行い、対象製品について過熱保護機能付USBケーブルへの無償交換を実施しています。

③対象製品：商品名、品番、製造番号、製造期間、対象台数

商品名	品番	製造番号	製造期間	対象台数
ラムダッシュ パームイン	ES-PV6A	230701 ～	2023年7月1日 ～	94,747
	ES-PV3A	240509	2024年5月9日	90,058
エントリーシェーバー3枚刃	ES-RT4AU	230301 ～	2023年3月1日 ～	56,542
	ES-RT1AU	240731	2024年7月31日	132,622

2025年（令和7年）5月21日からリコール（無償交換）を実施  
交換率：18.2%（2025年10月8日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

対象製品におけるリコール対象の内容による2023年度以降の事故（消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたもの）は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況
2025年度	10	火災
2024年度	0	—
2023年度	0	—

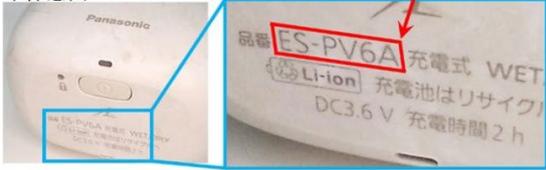
※当該事故（管理番号：A202500705）は含まない。

＜対象製品の外観及び確認方法、対象製品の品番および製造番号の表示位置＞  
ラムダッシュ パームイン

**製品本体写真**



**①品番表示箇所**  
本体底面



品番  
ES-PV6A

**②製造番号表示箇所**

外刃フレームは ⇨ を押すことで外すことができます。



適用アダプター RU1-01  
替刃品番 外刃 ES9181  
内刃 ES9170  
23年製 230922

製造番号

外刃フレームを外した状態

エントリーシェーバー3枚刃

**製品本体写真**



本体裏面

**①品番表示箇所**

品番 ES-RT4AU

充電式  
DC1.2V 充電時間 2h  
適用アダプター RU1-01  
替刃品番 外刃 ES9087  
内刃 ES9068  
充電電池はリサイクルへ  
NI-MH  
パナソニック株式会社  
Made in China  
23年製  
230316

**②製造番号表示箇所**

### <交換部品>

同梱のUSBケーブルを、無償で過熱保護機能付USBケーブルに交換します。  
※見分け方：交換させていただく過熱保護機能付USBケーブルには、Type-C側のプラグ樹脂部分に、温度計マークがあります。

#### ラムダッシュ パームイン



#### エントリーシェーバー 3 枚刃



### ④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちの方で、まだ事業者の行う過熱保護機能付USBケーブルへの無償交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。また、取扱説明書にも記載の通り、USBソケットがぬれている状態での充電は行わないでください。

#### 【問合せ先】

受付時間：9時～17時（土曜日、日曜日、祝日、事業者休日を除く）

電話番号：0120-870-070

オンライン受付フォーム：<https://www.panasonic.com/jp/company/living-appliances/shaver/2505/>

※24時間受付可能

ウェブサイト：[https://www.panasonic.com/jp/company/living-appliances/product\\_information/c/2505.html](https://www.panasonic.com/jp/company/living-appliances/product_information/c/2505.html)

**【本発表資料の問合せ先】**

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：荒木、別所、上田

電 話：03(3507)9204（直通）

U R L：<https://www.caa.go.jp/>

経済産業省産業保安・安全グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：日野、山田、中谷

電 話：03(3501)1511（内線）4311

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別 紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

該当案件なし

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500703	令和7年9月21日	令和7年10月7日	電気こんろ	SBE-101-100V (組み込み先の キッチンメーカー は不明)(サンウ エーブ工業株式 会社ブランド)	富士工業株式会社 (サンウエーブ工業株 式会社ブランド)	火災 軽傷2名	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、 2名が軽傷を負った。 事故の原因は、現在、調査中であるが、身体 等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入 り、当該製品の上に置いていた可燃物などが 燃えたものと考えられる。	埼玉県	製造から30年以上 経過した製品 平成19年7月3日か ら事業者が共同して リコールを実施(特 記事項を参照) 改修率:96.8%(一 口電気こんろ合計)
A202500705	令和7年8月24日	令和7年10月8日	電気シェーバー	ES-PV3A	パナソニック株式会 社	火災	当該製品に他社製のUSBケーブルを接続して 充電中、当該製品とUSBケーブルとの接続部 を溶融する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該 製品本体のUSBソケットとUSBケーブルの接 続部分に水や液体が付着した状態で充電を 行ったことにより、電氣的短絡が発生し、接続 部分の発熱により同部分周辺の樹脂溶融に 至ったものと考えられる。	千葉県	事業者が重大製品 事故として認識した のは令和7年9月29 日 令和7年5月21日か らリコールを実施 (特記事項を参照) 交換率:18.2%

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500694	令和7年9月23日	令和7年10月6日	電気冷蔵庫	火災	当該製品及び建物を全焼する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	群馬県	
A202500695	令和7年9月15日	令和7年10月6日	アルコール濃度測定器(充電式)	火災	駐車場で車両内に置いていた当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	熊本県	
A202500696	令和7年7月10日	令和7年10月6日	ポータブル電源(リチウムイオン)	火災	当該製品を充電中、異音とともに当該製品から発煙する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和5年7月18日報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意
A202500697	令和7年9月20日	令和7年10月6日	電動アシスト自転車	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	岐阜県	
A202500698	令和7年9月23日	令和7年10月6日	エアコン(室外機)	火災	異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	製造から10年以上経過した製品
A202500699	令和6年8月22日	令和7年10月6日	扇風機	火災	発煙に気付き確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	佐賀県	製造から55年以上経過した製品 令和6年9月5日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月25日 長期使用の扇風機について「使用上の注意の呼び掛け」を実施(特記事項を参照)
A202500700	令和7年9月25日	令和7年10月6日	温水式浴室換気乾燥暖房機	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	大阪府	

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202500701	令和7年9月28日	令和7年10月7日	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	静岡県	
A202500702	令和7年8月26日	令和7年10月7日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品を充電中、異音が生じたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。当該製品に起因するか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	神奈川県	令和7年10月2日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年10月1日
A202500704	令和7年8月31日	令和7年10月7日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品に他社製のUSBケーブルを接続して充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年10月2日

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件

該当案件なし